別記様式第6（第17条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

熊本大学長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（部局等の長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（管理責任者）

BSL3病原体等又は特定病原体等受入申請書

　熊本大学病原体等安全管理規則第17条第5項の規定に基づき、BSL3の病原体等又は特定病原体等の受入について申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| １．受入するBSL3の病原体等又は特定病原体等の名称（種別，毒素にあっては，名称種類及び数量） |  |
| ２．受入理由 |  |
| ３．相手先機関名　　相手先機関の分与責任者 |  |
| 所属 |  |
| 氏名 |  |
| 住所 |  |
| 電話 | 　　　　　　　　　（e-mail） |
| ４．移動方法及び移動時の病原体等保護方法 | １．郵便　２．配達業者　３．持参　４．その他（　　　　　）移動時の病原体等保護方法 |
| ５．受入責任者［主たる取扱者］　　受入場所（実験室名）　　 |  |
| ６．再分与該当の有無、及び一次分与元からの再分与了承の有無 | □再分与には該当しない□再分与に該当する（続けて以下の選択項目を■）

|  |
| --- |
| □再分与の了承有り（分与元担当者 所属・氏名： 　　　　　　　　　　　　　） |
| □再分与の了承不要※理由を特記事項欄に記載。または不要の旨を示す文書等を添付。 |
| □再分与の了承無し※理由、対応状況等を特記事項欄に記載。 |

 |
| ７．移動予定日 | 　　年　　月　　日 |
| ８．特記事項 |  |

備考

1　この申請書は、BSL3の病原体等又は特定病原体等を本学以外の機関又は学内他部局等から受入する場合に提出すること。

2　学内他部局等から受入については、相手先機関名を熊本大学として提出すること。また、譲渡元部局等において、BSL3 病原体等又は特定病原体等譲渡申請書（別記様式第７）の提出が必要。

3　二種病原体等の受入れは、厚生労働大臣の許可が必要。三種病原体等の受入れは、厚生労働大臣へ届出が必要。

※以下は記載しないでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 委員会記入欄 | 審査結果：意見等： |
| 学長承認欄 | 承認：　　年　　　月　　　　日本申請を承認します。　　承認番号：第　　　　　　号　　　　熊本大学長 |